

### 困窮学生を支援 奉仕団体が寄付

3大学に100万円ずつ

社会奉仕団体「名古屋キ  
ワニスクラブ」(徳岡重信会  
長)は23日、新型コロナウイルス感  
拡大の影響で困窮している  
学生を支援するための寄付  
金の贈呈式を名古屋市内の



ホテルで行った写真。同クラブはコロナ禍の影響で困難を抱える青少年への支援を社会奉仕事業の中

心と考えており、今回は名古屋大(名古屋市千種区)、名古屋工業大(同市昭和区)、名古屋市立大(同市瑞穂区)の3大学にそれぞれ100万円を寄付した。

徳岡会長は「希望を持って学問に取り組めるよう支援することにした」と話し、各大学に目録を手渡した。

同クラブと児童養護施設の支援などで関わりがある名古屋市立大の郡健二郎学長は「養護施設の人たちにも還元していきたい」、名古屋大の木村彰吾副学長は「困窮した学生の支援に使いたい」、名古屋工業大の小畑誠理事・副学長は「寄付を有効に使い、学生を社会に送り出したい」などとお礼を述べた。

## 困窮の学生支援へ 3大学に各100万円 名古屋キワニスクラブ

新型コロナウイルスの影響で困窮する大学生を支援しようと、奉仕団体の名古屋キワニスクラブは二十三日、名古屋大と名古屋工業大、名古屋市立大の三大学に各百万円を寄付した。

同クラブは毎年十月下旬に「キワニスワンデー」と称した奉仕活動を行ってきたが、今年はコロナ禍で実施を見送りに。代替の取り組みとして、「キワニスワンデー学生支援寄付」の実施を決めた。

贈呈式が中村区のホテルであり、徳岡重信会長（中京銀行会長）が各大学の代表者に目録を手渡した。名古屋大の郡健二郎学長は、同クラブとの縁で学生と児童養護施設の子どもたちの交流事業を実施していることを紹介し、「学生のみならず、市の将来を背負う子どもたちにも還元してきた」と謝意を述べた。



目録を受け取る名古屋大の郡学長（右）＝中村区のホテルで

ロータリーライオンズ青年会議所 キワニス

困窮学生支援へ100万円寄贈

名古屋キワニス 名大、名工大、名市大に



出席者による記念撮影

名古屋キワニスクラブ(徳岡重信会長)はこのほど、名古屋市中村区の名古屋マリottアソシアホテルで「キワニスワンデー学生支援寄付」の贈呈式を開催した。名古屋大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学の3校に、学生への支援金として100万円ずつ、合計300万円を寄贈した。

同クラブは例年、キワニスワンデーとして「サービング・ザ・ワールド」の方針のもと、10月第4週に名古屋市内13カ所の児童養護施設の子どもたちへの支援活動を行っている。

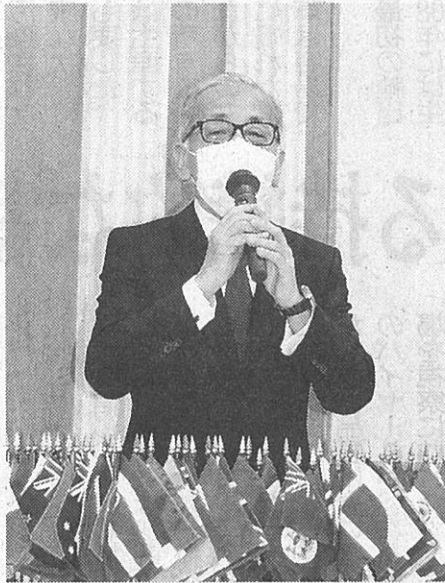
ただ、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため従来の活動ができず、コロナ禍の影響が

でアルバイト収入などが激減し困窮する大学生への支援として、市内3大学への寄付に切り替えた。

徳岡会長は「各大学入学後1度も大学に来ていない状況が続く、ストレスがたまっていた。皆さまの心遣いは必ず伝えている」と感謝の言葉を述べた。

寄付を受けて名古屋大学の木村彰吾副総長は「(9月まで)1年生は名古屋工業大学の小畑

あいさつする徳岡会長



謝辞を述べる郡学長

誠副学長も支援に感謝するとともに「学生は就職活動やインターンもなかなかできない。その点でもご協力をいただきたい」と要望した。

名古屋市立大学の郡健二郎学長は、名古屋キワニスクラブに協力して児童養護施設の子どもたちを招く「1日大学生体験」を紹介し、「家庭環境に恵まれない子どもたちへの教育の大切さを痛感する」と述べ、寄付金を学生への支援のほか「養護施設への貢献にも使いたい」と述べた。



目録を受け取る木村副総長



小畑副学長(左)への目録贈呈

NEWS&TOPICS

- ROTARY CLUB
- LIONS CLUB
- JUNIOR CHAMBER
- KIWANIS CLUB

【毎週水・金曜日に掲載】